

実のところは……。

不安をおおひ、パニック状態。もう夢も希望もなく、  
戦争へまっしぐら、一体私たちがどうすりゃいいの？と  
思ひ込みはヤメましょう!! ダメ!! ゼッタイ!!

実は、実のところは、この世はホント天国なのです。  
いきなり、教祖さまみたいな発言かと思…まや、お百姓  
さんは、みんなそう言ってます。この世は天国だ!って  
実際、ちゃんと直視して見ると、きれいな色の花が所々に  
咲いていて、虫も鳥も飛び交い、鳥さき合い、土中では  
ミミズや虫やネズミ、モグラが暮らす、土も肥やし、その  
土に種がおちる。または、人がおちる。と気がつけば  
気付かぬうちにどんどん形を変え、ガンガン伸びて、  
人間の子供の成長よりも目に見えるスピードで、ガンガン  
成長していき、エネルギーが集まり、稲穂になり、花粉を  
風や虫にはこぼしてもらい、交わり、実をつける、この実が  
種で、次世代につまがる。

コンクリートに囲まれているのは、見えぬ。仕事に追われれば  
感じる事も想像すらできない、テレビでは伝えきれぬ  
色と匂い、この世はホント天国なのです。

我々が攻撃したり、おどしたりしない限り、虫や鳥、動物  
たちは、景色の中におもってこぼり。夜やみに寝たり、おどした  
りゴミを作るのも捨てるのも人間だけだ。

2.  
人の手が入る、この公園でさえ、いろんな花や草、こんど  
もいっぱい居る。という水、コンクリート一枚はあせば  
そこは土だ。いくらガッパガッパにな、た土でも人が  
愛情をも、この手を入れたらちやんと恵みをもたらす土にな、と  
くれる。この世は、不思議なメルヘンにあふれといるのだ。  
よく、目もこらして見よう。自分もさうだけど、4行だけど  
生活してるし、さうじゃない、所にずうと居る。灰色と、科学ど  
作った色と、不自然なたべもの、死んだ目をした同朋  
たちが、四角い鉄の箱に乗、2、行き先を見失、といる。  
お金の縛り、お金がすべてを招いてくれる魔法の杖、  
家族もいるし、ローンもかかえ、自然と水言、この場合  
じゃな、うたが、と怒鳴られとらだ。

僕もさう思、とた。サラリーマンも、運送屋も、ブロッコ屋も  
もてびり取れ、とに水く何をや、とも馬太目だ、た。

それなりに楽しみを見付け、目標も見付け、一生懸命  
や、とまたっもりだけど、月付に落すな、た。

自由にな、とみた。バーテンやったり、クラブでボーイしたり、  
自由に休みがとれるバイトをし、音楽や、たし集会もか、たり  
ども、人に従ったり、とやかく言われるのがイヤで、川原た、どきな  
かた。いわゆる社会不適合者。ダマ人間。

だ、たうい、とること自由に自分のやり方ど、得た金を活き活  
きと稼ごうと思、と、いろいろやり方を探した。

誰にも文句も言われな、自分で自分の重きを決めた。

それが、社会からの独立、自立だと思、ていた。  
 ケータイもパソコンも大好きで、電気の奴隷になるまい  
 とふんばった。お金もなすべく離れたいのど、  
 ライブも、投げ銭、なま音ライブをできる限りや、てい、るし、  
 お客さんをもめ、ちや楽しんで元気にな、て、自分もそれを見、て  
 元気にな、て...。ずい、くフェアな仕事で、気に入、ていたが、  
 い、いの日な、ら、音楽だけでもどうなの？と見、た。  
 男なの、に父ちゃんなの、に野菜の、一つも青、く、な、ない、なん、で、  
 本当に、自立、とい、えるの、か？ 自分で、グ、サ、い、な、ら、と思、った。  
 10年以上前、から、田、ん、ほ、の、ワ、ー、ク、に、サ、ヨ、フ、オ、ト、ナ、ラ、で、参、加、  
 したり、自然の中、に、行、く、と、い、ろ、ろ、な、気、付、き、が、あ、り、楽、し、に、  
 体、験、さ、せ、て、頂、いた。し、か、し、い、か、ん、せん、管、理、し、て、下、さ、る、人、  
 が、居、て、成、り、立、て、い、た、の、で、ホ、ン、ト、レ、ジ、ャ、ー、気、合、で、行、き、  
 たい。一、度、田、ん、ほ、を、4、年、や、り、あ、き、ら、ぬ、た。  
 一、年、く、ら、い、向、が、空、に、た、ら、む、し、ょ、う、に、や、り、た、く、な、り、ま、じ、ら、し、  
 い、ろ、う、ち、に、火、田、が、ど、き、る、事、に、な、り、友、だ、ち、と、2、人、で、は、じ、め、た。  
 それ、から、ゆ、り、ゆ、り、と、行、け、る、時、に、行、き、な、ら、ゆ、り、ゆ、り、と、  
 続、け、て、ま、た。火、田、に、行、け、ば、な、ご、む、し、土、地、へ、の、愛、も、増、え、ま、す、  
 土、が、よ、く、な、る、に、は、...、と、か、人、の、火、田、を、見、たり、人、に、南、に、た、り、  
 手、伝、え、る、も、ら、たり、ま、た、手、伝、え、たり、と、少、し、づ、づ、知、恵、を、つ、け、て、い、  
 う、ち、に、完、全、に、あ、も、し、る、こ、な、ら、ま、す、と、思、い、失敗、も、こ、れ、ま、た、楽、し、  
 太、鼓、と、同、い、く、学、ぶ、こ、と、の、楽、し、み、に、火、が、介、入、した。  
 ず、い、く、ク、リ、エ、イ、テ、ラ、フ、で、ア、ー、ト、な、行、為、だ、と、思、った。

そこをや、と胸に落ちた。ほたしど火田に入らした。  
 コンクリートだらけの街に、今もなお住んでいるし、相変わらず  
 迷いもあるけど、人間としての感覚を少しずつ取り戻して  
 いることは確かだ。火田までは車で2時間かかる。  
 バッカジャカーの。でも好きでや、ている。心のよりどころ。  
 都会に居るから、会社休めないし、おんたら自由な人は……けど、  
 私たちは…、どっか別の世界の話でしょ。

言のわけはいつでもいつでもできる。心に車は時間を遡らせて  
 増えゆく。

火田をやたら……とは言わない。せめておすめした……けど、  
 自分の場合は、火田と音楽だった。この二つを楽しくや、て  
 中けば、社会に感化されることなく、明日も楽しく、しかも  
 人の役にまよると実感した。

本当の意味で大人にならな……と、潰されるくらい  
 シビタな世の中だ。

でも裏を知ら見すれば、この世はまさに天国  
 だよ。

アッせれるな！ おびえるな！ ちよか、出しと染いりる非人肉に  
 潰されるや！ まだまだ生まるんごしょ！ まずは一歩。  
 その一歩がすべてをまよる。病んでいる場合じゃな……  
 おきらぬる場合じゃな……。居場所はどこにでもある。  
 一歩ふたせば、実のところは、この世は……